

【対象】学内教職員・博士／修士課程学生限定 ※要事前登録

2024年度 | 第6回 |

Research Showcase

Hidden Jewels Session

Vol. 14 & 15



世界はどこにあるのか？

じつは近代以降の哲学において「世界」という言葉は、私たちの思考を大いに混乱させる可能性のある厄介な概念をあらわすものという扱いを受けています。思うにそれは、この言葉が指すものに人々が大きな期待をかけているからなのです。ここでわざわざ「人々」と言ったのは、この言葉に翻弄されるのがなにも哲学者だけに過ぎられないからです。サブカル界隈で「セカイ系」と呼ばれるラノベ・ゲーム・アニメ作品をめぐる言説をもとに、哲学的世界論の片鱗をご紹介します。



荒畑 靖宏 文学部教授

慶應義塾大学文学部教授。慶應義塾大学法学部政治学科、同文学研究科修士・博士課程を経てフライブルク大学でDr.phil.取得。成城大学文芸学部ヨーロッパ文化学科専任講師、准教授、本塾大学文学准教授を経て、2020年より現職。専門は現代ドイツ哲学、哲学的論理学など。



デジタルデータで挑む 活版印刷術黎明期の活字研究

西洋では15世紀半ばの活版印刷術の発明は印刷革命と呼ばれるほど大きな影響をもたらしましたが、黎明期の印刷工程や技術の詳細には未解明のことも多く残されています。近年のデジタル化の進展は、物理的なモノとしての書物を分析するうえで大きな助けとなっています。本講演では、グーテンベルク聖書の画像から活字の文字認識を行い、そのデータに基づいて活字の鑄造方法を解明することを目指している研究を紹介します。



安形 麻理 文学部教授

慶應義塾大学文学部教授。博士(図書館・情報学)。慶應義塾大学文学部、同文学研究科、ロンドン大学大学院書物史修士課程を修了。専門は西洋の本を対象とする書誌学。デジタル技術を活用し、グーテンベルク聖書を中心とする活版印刷術黎明期の書物を対象に、印刷工程や活字鑄造技術の解明や未解読写本の解読などに取り組んでいる。

■ プログラム

第1部	研究発表 1 20分	荒畑 靖宏 文学部教授	研究発表 2 20分	安形 麻理 文学部教授
第2部	異分野融合 サロントーク 45分	荒畑 靖宏 文学部教授 牛場 潤一 理工学部生命情報学科教授※	安形 麻理 文学部教授 山本 龍彦 法務研究科教授※	※KGRI研究広報担当 Lead

2024年11月14日(木) 18:00~20:00

慶應義塾大学矢上キャンパス 14棟

創想館7階 フォーラム

申込みはこちら



Keio University



KGRI
Keio University Global Research Institute



Hidden Jewels